



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月7日

上場会社名 アトムクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 敏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,394	△4.6	233	79.9	216	58.8	534	—
28年3月期第3四半期	7,753	△2.9	129	△12.2	136	△35.3	△190	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 572百万円(—%) 28年3月期第3四半期 △221百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	85.59	—
28年3月期第3四半期	△30.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	13,811	9,068	65.7
28年3月期	14,226	8,590	60.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 9,068百万円 28年3月期 8,590百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,100	△2.3	490	28.7	470	30.1	640	—	102.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	7,242,000株	28年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	996,314株	28年3月期	999,014株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	6,243,780株	28年3月期3Q	6,242,180株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策の継続などにより緩やかな回復基調が続いているものの、民間設備投資や個人消費の動きは停滞感から脱しておらず、また、新興国経済の減速や米国大統領選挙以降の短期間における急激な為替や株価の変動などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは顧客志向をより徹底し、環境負荷の少ない水性床用塗料の開発などをさらに進め「お客様のお困りごとを、いち早く解決する製品とサービスを提供する」ことで市場の拡大を目指してきました。また、関連する展示会等に積極的に出展するとともに、媒体を利用したPRにも努めてきました。なお、平成27年8月17日に解散及び清算の決議をしました阿童木（無錫）塗料有限公司につきましては現在処理を進めている状況です。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高73億94百万円（前年同期 売上高77億53百万円）、営業利益2億33百万円（同 営業利益1億29百万円）、経常利益2億16百万円（同 経常利益1億36百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億34百万円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失1億90百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

床用塗料においては、連結子会社の阿童木（無錫）塗料有限公司の清算により売上が減少したこと、また工場ユーザーの設備投資の小型化と物件数が減少したことにより前年を下回りました。建築用塗料においては、屋根で大型案件を獲得しましたが天候不順などの影響が響き前年を下回りました。家庭用塗料においては、インターネット通販による販売チャネルの拡充に取り組んでいますが個人消費がまだまだ低迷しているため前年を下回りました。道路用塗料においては、連結子会社の阿童木（無錫）塗料有限公司の清算により売上が減少しましたが、インフラ補修関連製品のはく落防止材が順調に伸長したため前年を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の塗料販売事業の売上高は前年同期と比べて2億85百万円減少し、70億78百万円（前年同期比3.9%減）となりました。

<施工事業>

民間設備投資の停滞、官公庁の工事発注量の減少により、工事受注が進まず前年を下回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の施工事業の売上高は前年同期と比べて72百万円減少し、3億16百万円（前年同期比18.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4億14百万円減少し、138億11百万円となりました。これは主に、現金及び預金で2億80百万円、投資その他の資産で4億49百万円増加したものの、受取手形及び売掛金で12億6百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて8億91百万円減少し、47億43百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金で3億53百万円、未払法人税等で1億5百万円、賞与引当金で1億57百万円、整理損失引当金で1億34百万円、長期借入金で1億9百万円減少したためです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて4億77百万円増加し、90億68百万円となりました。これは主に、利益剰余金で4億37百万円増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想については、平成28年11月14日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。なお、当社は、平成27年8月17日付で阿童木（無錫）塗料有限公司の解散及び清算の決議をし、現在清算手続中です。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への損益に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,340,615	2,621,352
受取手形及び売掛金	4,331,706	3,125,546
電子記録債権	464,992	498,908
商品及び製品	1,034,047	1,000,080
仕掛品	188,307	379,198
原材料及び貯蔵品	461,050	489,013
その他	112,666	87,222
貸倒引当金	△51,058	△41,657
流動資産合計	8,882,327	8,159,665
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,386,824	1,290,742
土地	2,585,440	2,585,305
その他(純額)	495,219	451,449
有形固定資産合計	4,467,484	4,327,497
無形固定資産	230,069	228,412
投資その他の資産	646,184	1,096,149
固定資産合計	5,343,738	5,652,058
資産合計	14,226,066	13,811,724
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,073,762	1,719,790
電子記録債務	811,360	780,828
短期借入金	345,820	345,820
未払法人税等	151,339	46,302
賞与引当金	231,521	73,853
整理損失引当金	176,435	42,272
クレーム費用引当金	—	76,454
その他	663,113	517,994
流動負債合計	4,453,353	3,603,315
固定負債		
長期借入金	747,740	638,375
役員退職慰労引当金	62,136	72,079
株式給付引当金	15,383	26,310
退職給付に係る負債	276,232	278,199
資産除去債務	40,612	41,051
その他	40,009	84,354
固定負債合計	1,182,113	1,140,370
負債合計	5,635,467	4,743,686

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	692,570	692,570
利益剰余金	7,013,199	7,451,180
自己株式	△405,780	△404,541
株主資本合計	8,339,989	8,779,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,176	220,060
為替換算調整勘定	75,430	76,421
退職給付に係る調整累計額	△9,996	△7,652
その他の包括利益累計額合計	250,610	288,828
純資産合計	8,590,599	9,068,037
負債純資産合計	14,226,066	13,811,724

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	7,364,456	7,078,629
工事売上高	388,781	316,014
売上高合計	7,753,237	7,394,644
売上原価		
商品及び製品売上原価	5,073,968	4,746,267
工事売上原価	331,474	268,090
売上原価合計	5,405,443	5,014,358
売上総利益	2,347,794	2,380,285
販売費及び一般管理費	2,217,895	2,146,582
営業利益	129,899	233,703
営業外収益		
受取利息	483	61
受取配当金	6,628	8,289
受取保険金	4,785	613
その他	7,503	7,401
営業外収益合計	19,401	16,367
営業外費用		
支払利息	9,486	8,075
為替差損	3,752	25,900
その他	—	17
営業外費用合計	13,239	33,993
経常利益	136,061	216,077
特別利益		
固定資産売却益	26,488	—
投資有価証券売却益	6,453	0
役員退職慰労引当金戻入額	1,782	—
特別利益合計	34,723	0
特別損失		
固定資産売却損	33,323	85
固定資産除却損	2,577	178
固定資産返還損	—	250
整理損失引当金繰入額	231,368	16,123
特別損失合計	267,269	16,637
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△96,483	199,440
法人税、住民税及び事業税	64,000	56,426
法人税等調整額	29,864	△391,407
法人税等合計	93,864	△334,981
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△190,348	534,421
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△190,348	534,421
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,451	34,884
為替換算調整勘定	△37,979	990
退職給付に係る調整額	1,271	2,343
その他の包括利益合計	△31,256	38,218
四半期包括利益	△221,604	572,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△221,604	572,639
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。